

土木計画学研究委員会 小委員会活動報告
(平成 21 年・計画学研究発表会春大会)

小委員会名	自転車空間研究小委員会
小委員長	山中英生 (徳島大学)
活動期間	平成 20 年 春大会 ～ 平成 23 年 春大会
委員会の活動趣旨	近年の環境問題を背景とした自転車の利用促進、増加傾向にある自転車関連事故、近年の道路交通法の改正など、自転車の利用空間への関心の高まりを契機として、新たな施策展開に向けた取り組みが進められている。しかしながら、自転車やその利用空間に関わる研究については、我が国では大きく遅れている現状にあり、これまで蓄積されてきた研究成果に加えて、空間設計や交通誘導のための基礎的な行動・挙動特性、多様な施策に対する利用者特性など、新たな施策展開に関連した科学的知見の体系化が急務となっている。そこで、こうした自転車空間に関する研究成果を共有し、知見を整理することで、実践的・実務的な成果につながる「自転車の利用空間のあり方」を工学的立場から提言することを目的として、研究小委員会を設立する。
組織概要 (分科会構成等)	平成 19 年秋大会に当研究小委員会の設置が認められ、その後平成 20 年 1 月に委員の公募を行い、大学、研究機関、NPO、コンサルタント分野の計 32 名のメンバー構成となった。さらに、全国で進められているモデル事業について情報を収集・共有するために、平成 21 年 3 月に 13 名の委員を追加公募し計 45 名の構成となった。本委員会の基本的な役割は、自転車関連研究の科学的知見の体系化を踏ることを念頭に、当面は各委員や国内外から収集された新たな施策などの関連情報の共有および発信にある。そこで、各委員が関与する国内外の事例や研究内容を紹介するセミナーの企画・開催を行うとともに、情報を蓄積・共有するために委員会 HP の充実を図る。
平成 20 年 計画学研究 発表会秋大会 以降の活動報告	<ul style="list-style-type: none"> ・第 4 回委員会開催 (11/1、和歌山大学 E301、24 名出席)、国内外の先進事例紹介、自転車空間の検討課題の整理、討議 ・ワンディセミナー開催 (3/6、野口英世会館、108 名参加)、タイトル:「自転車から中速グリーンモードへー利用空間整備の方向とその評価ー」、16 名から研究成果報告、主催:土木学会計画学研究委員会/徳島大学 (中速グリーンモード研究会) /後援:国土交通省国土技術政策研究所 ・国際セミナー開催 (4/26、土木学会講堂、98 名参加)、タイトル:「自転車とまちづくりセミナー ～韓国で進む自転車まちづくり～」、講演者:金鍾錫、黄虎淳、主催:土木学会/土木計画学研究委員会/自転車空間研究小委員会/日本都市計画家協会/自転車活用推進研究会、後援:国土技術政策総合研究所/日本サイクルラック協会
今後の活動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 21 年春大会:企画セッション 4 つ、スペシャルセッション 1 つの開催確定 ・第 5 回委員会を春大会時に開催確定、第 6 回委員会を秋大会時に開催予定 ・地方セミナー (開催時期:未定、場所:岡山) ・国際セミナー (講演者: Benjamin Heydecker 教授 (ロンドン大学)、日時:今年度内未定、場所:未定)
小委員会 HP	http://www.ipete.civil.eng.osaka-cu.ac.jp/cs/
その他・特記事項	とくになし